

長崎国際大学第22回入学式（令和3年4月2日）

長崎国際大学体育館にて

「満開の花に力を浴びたる日」満開の桜が、コロナウイルスへの不安と心配を消してくれるように咲いております。第22回の入学式は来賓も保護者の方もおられない中での式となりました。ご理解ください。

さて、ただ今、安東学長先生より入学許可を頂かれました、まだ入国が遅れております25名の留学生を含めた485名の皆さん、おめでとうございます。

本学を営みます学校法人九州文化学園は、昭和20年、第二次世界大戦が終わった年に設立されました。今年で76年を迎えます。現在、幼稚園、小学校中学校、高等学校、専門学校、短大、大学を併設します総合学園です。大学は平成12年佐世保市、長崎県、地元企業の支援を受けて誕生した長崎県初めての公私協力型の大学であります。そのよって立つ建学の理念は「いつも人から、そして心から」というホスピタリティの心であり、具体的実践として茶道文化が設定されています。

本日おめでたい中、世界中に蔓延していますコロナウイルス。人類が初めて遭遇したウイルスではありますが、人類の英知が解決してくれると信じていますが、皆さんはこのような難題をきっと乗り越えてみせる課題解決能力と、覚悟とそしてどのような苦しい時にも前向きに挑戦する創造力を身につけるべく、明日からの大学生活をお過ごしください。

本日のご入学、本当におめでとうございます。

学校法人九州文化学園
理事長 安部 直樹